

主な事業（公共工事）

NO	県土整備部	災害に強い県土を築く防災・減災対策		
実施目的		頻発・激甚化する気象災害、緊迫する巨大地震へ対応するため、「災害に強い県土づくり」に向け、ソフト・ハードの両面から水害・土砂災害対策、道路防災の取組を集中的に推進します。		
規 模		H31事業費	27,000,000 千円	
		平成31年度に実施する内容		
		【水害対策】 <ul style="list-style-type: none"> ・利根川、烏川（下流）ほか 河川改修 ・烏川、早川ほか 堤防強化 ・荒砥川ほか 堆積土除去・伐木 ・河川監視カメラ・危機管理型水位計の設置 		等
		【土砂災害対策】 <ul style="list-style-type: none"> ・防災マップ作成支援および要配慮者利用施設避難支援 ・下町南沢ほか 土石流対策 ・阿能川地区ほか がけ崩れ対策 		等
		【道路防災】 <ul style="list-style-type: none"> ・(国) 120号ほか 落石対策 ・(主) 下仁田安中倉渕線 花の木橋ほか 橋梁耐震補強 ・(主) 下仁田白田線ほか 道路拡幅（孤立防止） ・(一) 和田多中倉賀野線ほか 道路冠水対策 ・県管理道路における道路照明 LED化 省電力対策 		等
発注・進行状況		施工量（月当たり）の平準化を踏まえた発注を実施		
完成時期		<ul style="list-style-type: none"> ・森沢 土石流対策 平成31年度完成予定 ・高園寺地区 がけ崩れ対策 平成31年度完成予定 ・(国) 353号 小野子2工区 落石対策 平成31年度完成予定 		等
効果等		<p>水害対策では、洪水浸水想定区域図・水害リスク想定マップの活用や河川監視カメラによる河川情報の発信、減災対策協議会を通じた市町村の「洪水ハザードマップ」や要配慮者利用施設の避難計画の作成支援等のソフト対策と、河川改修や堤防強化、堆積土除去・伐木等のハード対策を推進します。</p> <p>土砂災害対策では、警戒避難体制の整備や、要配慮者利用施設に対する避難支援等のソフト対策や、要配慮者利用施設や避難所を保全するための土石流対策やがけ崩れ対策等のハード対策を推進します。</p> <p>道路防災では、災害時の「社会経済活動の継続」、「孤立地区解消」及び「迅速な救命救助・復興支援」の実現に向け、落石対策や橋梁耐震補強等を重点的に推進し、緊急輸送道路等の寸断を防止します。</p>		
担当所属		道路管理課、道路整備課、 河川課、砂防課	連絡先	
			027-226-3598・027-226-3585 027-226-3618・027-226-3635	
関連HP				